

(別紙4(2))

事業所名 もくせいの家

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 10月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援しているかどうか	ご利用者への扱いはもちろん、職員同士も高め、判断根拠を備える	毎月の会議に合わせ学習会を継続する	12ヶ月
2	34	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けなければならない	皆が対応できる状況にする	毎月防災と感染症訓練を実施	12ヶ月
3	37	日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけているか	自己選択自己決定の場を増やす	ご本人の歴史、嗜好から興味ある活動参加を捜し提示し支援をケアプランに明示する	12ヶ月
4	48	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしているか	個々に合わせた楽しみ、価値変換を促す	毎月のモニタリングを本人と行い、ケアプランに反映する	12ヶ月
5	51	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	本人の申し出を待つのではなく提案を継続する	毎月一回は職員から誘うようにする	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。